

広報

め

、

わ

10月号

2006
No.467



中村の安産祈とう相撲(関連記事6ページ)

町防災訓練に1000人参加

町の防災訓練が9月10日、イオン明和ショッピングセンター南側駐車場で行われ、町民や自主防災組織・町内事業所の職員・町消防団員など、1000人が参加しました。

この日は、松阪市をメイン会場にし県総合防災訓練が開催され、県訓練と連携し近隣の明和・多気・大台町がサブ会場になり、各地で総合防災訓練を開催。県から震度5強の地震が発生したという情報を受けたという想定で、午前8時に災害対策本部を設置。その後、本部をイオン明和ショッピングセンターに移

し、午前9時20分から防災訓練を開始しました。

会場では、搬送されたバルーンシエルターを展開し、応急救護訓練・AEDの操作法体験などのコーナーを設置したり、明和消防署職員による消火器の取り扱いやバケツリレー、チェンソー、エンジンカッターの使い方の指導などが行われたり、消防団員らが土のう積みなどをしました。また、重度傷病者を病院へ搬送するための訓練では、和歌山県防災ヘリコプターによる救助作業や明野航空学校UH 60ヘリコプターによる

物資搬送訓練などを行い、最後に消防団員による一斉放水で訓練を終えました。



防災ヘリによる救助訓練。



乳児の応急救護訓練。



保存食などの試食コーナー。



AED取扱訓練。



消火器取扱訓練。



資機材使用訓練。

防災避難場所（先月の誤り訂正後）

避難場所	所在地	電話番号
大淀小学校	大淀2650	TEL55-2160
山大淀公民館	山大淀3004-4	TEL55-4014
納願寺	山行部281-1	TEL55-2623
下御糸小学校	内座367	TEL55-2219
ささふえ保育所	佐田273	TEL55-3857
人権センター	佐田458-2	TEL55-3052
上御糸小学校	佐田2026	TEL55-2201
総合体育館	坂本1216-1	TEL52-7130
担い手センター	大淀595	TEL55-4401
斎宮小学校	斎宮3385-2	TEL52-5026
斎宮幼稚園	竹川160	TEL52-1908
みどり保育所	上村103	TEL52-2706
上野公民館	上野652	TEL52-0965
新茶屋公民館	新茶屋716	TEL なし
明星小学校	明星1553	TEL52-5064
本郷会館	明星477-1	TEL52-2323
修正小学校	有爾中816-1	TEL52-5065
さくら会館	有爾中506-1	TEL52-0332
とづか会館	養村34	TEL52-7736
斎宮ふれあいプラザ	斎宮891-5	TEL なし
坂本公会堂	坂本1393	TEL なし

高めよう防災意識

牛葉自治会が 防災訓練



牛葉自治会が8月6日、防災訓練を行い会員150人が参加しました。

この訓練は、実際に災害が起こったとき、訓練を体験しておくことで、心構えができ、冷静な行動がとれるようにと、同自治会が全会員を対象に行ったものです。

明和消防署防災訓練センターの高橋幸弘さんの話を聞いた後、外に出て実際に消火器の使い方や消火訓練を行いました。

参加者は、真剣に防災の話を聞いてうなずいていました。

中国人企業研修 生が防災訓練

明和消防署で8月9日、町内の企業に就労している中国人の女性9人が防災講習を受けました。

この講習会は、言葉や習慣は違っても基本的な緊急時の対応は覚えてもらいたいと、企業からの要請により開かれたものです。

通訳を通じて消防署員の説明を受けながら、消火器の取り扱いや日本語で「火事だ!」と火災を伝える練習をしました。また、救急時の応急処置



止血法を学ぶ参加者

の実習では、三角巾(きん)を使った止血法や簡易な担架の作り方などの説明にしきりに感心していました。災害に対する心構えは世界共通、参加者は熱心に講習に取り組んでいました。

ひまわりの会が 炊出し訓練



手早く料理をすすめる会員。

防災炊出しボランティアひまわりの会(江 京子会長)が8月16日、町中央公民館で炊出し料理の実習を行いました。災害時の炊出しでも、できるだけおいしい料理を出し

全国消防救助技術大会 明和消防署救助隊チームが優秀賞を受賞



8月24日、札幌市消防学校で開催された、第35回全国消防救助技術大会に、東海地区代表として明和消防署救助隊チームが出場しました。

この大会は、全国から集まった消防職員が救急技術をスピードと安全確実性で競うものです。「ほふく救出」に出場した隊員たちは、47秒3(減点なし)の記録で見事入賞し、優秀賞を受賞しました。

おめでとございました。

「ほふく救出」とは、要救助者を含む3人1組で、1人が空気呼吸器を装着して長さ8mの煙道内を探索し、要救助者を屋外に救出した後、2人で安全地点まで搬送するという、ビルや地下街などで煙にまかれた人を救助するための訓練です。標準のタイムは70秒。減点のあったチームは入賞できないとされています。

たいと、相可高校食物調理科の村林慎吾さんと調理クラブの生徒の皆さんを講師に早速調理を開始。

無洗米の正しい炊き方の説

明では、無洗米の仕組みを理解して納得、献立内容は大根と薄揚げの炊き込みご飯やサツマイモスティックなどを作りました。

まちの話題

8/19

ふれあいキャンプ場でコンサート



大淀ふれあいキャンプ場で町観光協会主催の「夕暮れコンサート」が開かれ、宿泊客や地域住民など大勢の人がバンド演奏を楽しみました。

この日の出演はブルーグラスの「サンデーギャングス」とジャグバンドの「Cow-Cow-Hot-Clouds」。ブルーグラスはアメリカのカントリー音楽の一種でバンジョーやマンドリンが入っています。ジャグバンドは“洗濯板”や“モップの柄”でリズムを取ってジャズやブルースを演奏する音楽です。珍しい楽器の演奏でしたが、曲は日本でも馴染のあるものばかりで、観客は夕暮れの一瞬、夕涼み気分音楽を楽しんでいました。

8/29



ヒジキ2000袋の寄贈

三重県ひじき協同組合（瀬尾和宏理事長）から、ヒジキ2000袋を町に寄贈していただきました。

同組合は「ヒジキをもっと食べて健康に長生きしてください」との願いをこめて、昭和59年に当時の「敬老の日」である9月15日を「ひじきの日」と定め、ひじき祭りの開催や敬老会などへのヒジキの寄贈など普及に努めてきました。町では、特産品でもあるこのヒジキを敬老福祉大会の参加者に記念品の一つとして配りました。

8/22

ごみ減量化を考えよう

イオン明和ショッピングセンター東コート催事場で、町と環境グループが主催で、ごみ減量化講習会が行われました。

この催しは、ごみの減量化を目的とし、リサイクルの推進を図るもの。会場には、パネルの展示、リサイクル工作教室やぼかし作り実演などが行われ、工作コーナーでは、荷造りのビニールテープを使った金魚のマスコットなどを作っていました。体験した児童は、「こんなにかわいい物が不要品でできたのでびっくりしました」と話していました。



9 / 4



北村君が水泳で全大会優勝を報告

第46回全国中学校水泳競技大会が8月21日から23日にかけて、高知県くろしおアリーナで開催され、北村峻君が100mバタフライで優勝しました。

この日は中学校の先生と大会結果を町長に報告のため来庁。明和中学生が全国大会へ出場して優勝するのは初めてのこと。

「体力づくりのために3歳の頃から始めたスイミングだったが、続けていて良かったと思います。目標はオリンピックです」と話していました。

8 / 29

ねんりんピックに出場

町老人クラブ連合会のグランドゴルフチームが、10月28日から31日に開催される「ねんりんピック静岡2006」のスポーツ交流大会に、グランドゴルフの三重県代表として出場します。この日は選手の6人が町長に出場の報告に訪れました。

同チームは6月4日に予選会として津市で開催された県主催の「シニアスポーツ交流大会」で優勝。三重県代表の栄冠に輝きました。「次の全国大会も、チームで団結して頑張ってきます。楽しみです」と話していました。



8 / 23



入館者20万人を超える

いつきのみや歴史体験館の入館者が20万人を超えました。

20万人目となったのは、津市在住の古賀捷子さん。ご夫婦で明和町に来られ同館に立ち寄られたとのこと。花束や記念品を受け取り、またカメラや取材にびっくりされた様子でしたが、うれしそうでした。

同館は、平成11年10月2日にオープン。古代の伝統文化が体験できる施設として、常設の展示と月代わりの体験イベントなどを催し遠くからの来館者も多いです。

8 / 20

下水道の施設見学

明和浄化センターで、施設の一日開放がされ、町民が訪れました。この企画は、下水道事業の現状を知って、水質保全の必要性を理解してもらうため同施設と下御糸北処理場を一日ずつ開放したものです。

この日は夏休みの宿題にと家族連れが見学し、職員から施設の説明を受けながら回りました。「こんな所にこんな施設があることは知らなかった。早く明和町全域に下水道が通るといいのになあ」と見学に来た女の子がお父さんと話していました。



地域活動支援センターを開設

(10月1日から)

精神障害の相談支援も充実

町では、今年4月から施行された障害者自立支援法の規定に基づき、障害のある人(児童を含む)への創作的活動、生産活動の機会の提供、社会との交流の促進、日中の活動場所の確保などを行う地域活動支援センターを、明和の里に隣接する施設「ありんこ」内に10月1日から開設しました。障害のある人の家族などの就労支援および一時的な休息などに役立てることも目的としています。

利用を希望する人は、役場福祉課福祉係までお問い合わせください。

また、精神の障害に対する相談支援を充実させるため、10月から保健福祉センター内に設置している「明和町障害者生活支援センター」に専門職員を週1回(原則水曜日)に配置します。どんな相談でも結構です。気軽にご利用ください。

秋の行政相談を開催

10月16日(月)~22日(日)は、秋の行政相談週間です。当町でも、各地区を巡回する行政相談所を開設します。役所や特殊法人などが行う仕事の苦情や意見・要望など、この機会に気軽にご相談ください。なお、定例行政相談所は、毎月第1月曜日の午前9時30分~正午に、福祉センターで開設しています。

とき・ところ 10月2日(月) 午前9時30分~正午=福祉センター▷10月16日(月) 午前10時~正午=いつき会館▷10月18日(水) 午前10時~正午=明星会館
行政相談委員 世古口光夫さん

行政相談委員とは、総務大臣が委嘱している民間有識者で、皆さんの身近な相談相手です。相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。詳しくは、町民課広報対話係(TEL52-7114)へ。

さらに、10月からは障害者自立支援法により、補装具や日常生活用具の自己負担額が原則1割となるなどの制度改正がありました。また、そのほかの障害者福祉サービスについても、いくつか改正されています。

詳しくは、福祉課福祉係(TEL52-7115)へ。

臨時職員の登録者を募集

町では、役場事務などの補助を行う登録臨時事務補助員の登録者を募集します。

応募方法 総務課で任用・登録要領と登録申請書を受け取り、必要事項を記入のうえ、提出してください
募集期間 随時
詳しくは(TEL52-7111)へ。



志貴の精霊相撲

志貴の精霊相撲が8月16日、同地区の西光寺で行われました。この相撲は同地区のお盆の恒例行事で墓参りを終え、精霊を見送ったあと子どもたちの相撲を見ようと大勢の人が集まってきました。

この日は40人の小学生が参加。小さな力士たちの取組に観衆から盛んに声援が送られていました。



上野の会式に子どもみこし

安養寺境内で9月9日、上野自治会の会式が行われ、住民ら300人が盆踊りや子どもみこし、バザーやくじ引きを楽しみました。8年ほど前から会式保存会をつくり、工夫を凝らした催しを開催。この日も、老若男女が集まり、楽しく語らう姿があちこちで見られ、楽しそうでした。



中村の安産祈とう相撲

中村の陽珠院で8月23日、安産祈とう相撲が行われ小学生ら59人が相撲を奉納しました。江戸時代から続くといわれるこの行事は、力士のように丈夫な子が生まれるようにという願いが込められています。子どもたちは東西にわかれて、境内に造られた土俵で元気よく相撲を取りました。



町議会議員・町長選挙立候補予定者説明会を開催（10月26日）

明和町選挙管理委員会では、11月16日で任期が満了する町議会議員と、12月11日に任期が満了する町長の選挙を同時に行うことを決めました。告示と立候補届出受付は11月21日火、投票日は11月26日です。

【立候補予定者説明会】

立候補届出に先立ち、立候補予定者の説明会を10月26日（木）午後1時30分から、役場1階研修室で開催します。この説明会では、立候補の手続きや選挙運動に関する説明を行います。また、立候補届出の関係書類もこの日から交付します。

今回は14人の町議会議員と町長を選ぶ選挙になります。立候補の予定者は、事前に説明会への出席をお願いします。

【選挙公報】

選挙管理委員会では、町議

会議員と町長の候補者選挙公報を今回の選挙から初めて発行します（発行は告示後）。

ご注意！

事前運動は禁止！

立候補を決定したら、直ちに選挙運動をしたくなりませんが、ところが法律は立候補届出前の選挙運動を禁止しています。

事前運動として禁止されるのは、立候補届出前の一切の選挙運動です。立候補届出後の選挙運動期間中であっても禁止される買収（寄付など）や戸別訪問のような行為はもちろん、電話による選挙運動など、選挙運動期間中にはできる行為でも、立候補届出前は禁止されています。

【事前運動にならないケース】

事前運動のうち、どのようなものが選挙運動にならないかは、個々のケースで判断し

なければなりません。一般的には次のようなケースは事前運動でないと考えられています。

- 立候補の準備
- 選挙運動の準備
- 選挙運動費用の調達、運動員・労務者になることの内交渉、選挙事務所・個人演説会場などの借り入れ内交渉、ポスター・看板の作成など。
- 政治活動
- 政党そのほかの政治団体が行う政策宣伝、個人の行う時局講演会（議会報告など）。

合によっては選挙運動とみなされることもありますから注意が必要です。

社会的行為
- 選挙区外への暑中見舞い・年賀などの社会的な行為で、通常の時期・方法・内容で行う限りは認められています。ただし、選挙区内は答礼のための自筆によるものを除き、これらに類するあいさつ状は禁止されています。

詳しくは、明和町選挙管理委員会（総務課）（TEL 52・7111）へ。

シリーズ『自分の身は自分で守ろう！』 一人で悩まず勇気を持って

～民事介入暴力巡回法律相談～

「暴力団から脅されている」「暴力団から用心棒代、あいさつ料などを要求されている」など、暴力団との民事トラブルや暴力団の不法行為について相談を受ける「民事介入暴力巡回法律相談」を次のとおり開催します。相談者および内容について秘密は厳守され、相談者に対する保護対策にも万全を期しています。これまでも相談者に対してのトラブルは一度もありません。一人で悩まず勇気を持って相談してください。

とき 10月27日（金） 午後1時～4時

ところ 生涯学習センターいせトピア（伊勢市黒瀬町562-12）

相談料 無料

相談担当者

三重弁護士会民事介入暴力対策委員会の弁護士
（財）暴力追放三重県民センターの暴力相談委員
三重県警察本部暴力団対策課の警察官

詳しくは、松阪警察署刑事第2課（TEL0598-53-0110）へ。



三河川の水質

河川名	項目				備考
	PH	BOD	SS	DO	
被川	7.2	0.6	3.2	9.0	8月2日
笹笛川	7.3	0.8	12.0	7.7	8月2日
大堀川	7.1	1.0	6.8	8.0	8月2日

PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量=水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)

ひと・まち ふれあい

人権課 TEL52-7116・FAX52-7133 学校教育課TEL52-7123・FAX52-7133
町人権センター TEL・FAX-55-3052 生涯学習課TEL52-7124・FAX52-7133

まなびすて～しゅん企画

「命・愛をテーマにした短歌・俳句・川柳・一行詩」の応募作品発表会と表彰式を町民文化祭開催中に行います。

とき 11月4日(土) 午前10時～11時
ところ 総合体育館

ひと・まち・ふれあい企画

●スタンプラリーに参加していますか●

広報誌面やチラシなどで、スタンプラリー対象企画と記されている講座・講演会などでは、受付でスタンプラリーカードに参加スタンプを押印しています。

●楽しい手作り教室●
【ガーデニング教室】
秋の草花の寄せ植えをします。お気軽に参加してください。

とき 10月30日(日) 午前10時～11時30分
ところ 人権センター

定員 15人(先着順)
参加費 1500円

講師 中井静子さん
持ち物 エプロン・ゴム手袋・持ち帰り用の箱か袋
受講資格 町内在住の人
申込方法 10月10日火～13日金 午前9時～午後5時



【伊勢型紙教室入門】

初めて伊勢型紙を作る人のための入門編です。伊勢型紙で年賀状を作ってみませんか。

とき 11月14日(火) 午後1時30分～3時30分

ところ 人権センター
定員 20人(先着順)
参加費 300円
講師 山中師之さん
受講資格 町内在住の人
申込方法 10月23日(日)～27日(金) 午前9時～午後5時
詳しくは、人権センターへ。

人権センター今月の講座案内

連続着付け教室

一人で簡単に着物を着ることができるようになります。

とき 10月14日(土) 午前10時～11時30分

ところ 町人権センター

受講資格 町内在住、在勤の人

定員 15人(先着順)

講師 森本恭子さん

持ち物 着物ほか着付けに必要な道具一式

申し込み 10月13日(金)までに人権センターへ



南 修治 トーク・アンド・コンサート

シンガーソングライターでカウンセラー・保育士としても活躍されている南修治さんのトーク・アンド・コンサートが8月19日、中央公民館で開かれ1

50人が参加しました。この催しは、町教育委員会が主催する、まなびすて～しゅん企画の第2回目。荒れた青春時代を送ったが歌を作ることでも立直り、現在ではその体験を活かして、コンサートなどを通しての感動的な出会いを歌に託して全国に届けようと活動されている南さん。この日も自らの生立ちから、各地の公演で知り合った子どもたちの思い出を歌を織り交ぜて紹介、聴衆は南さんのメッセージに引き込まれていました。

みんなで来てな 町民文化祭

11月3日(金)・4日(土)・5日(日)に総合体育館(展示)と中央公民館で、第32回町民文化祭を開催します。

期間中は、絵画や写真などの作品展示のほか、カラオケ・芸能大会・囲碁大会・映画鑑賞会・コンサートなどたくさんの催し物を予定しています。

【総合体育館】

アリーナ		
作品展示		
3日	午前9時～午後4時	
4日	午前9時～午後3時	
2階ロビー		玄関
すずしろ会	3日～4日	作品展示と同じ
学校給食	3日	午前9時～正午
柔剣道場	会議室	事務所
	お茶処	
	4日	
	午前9時～午後3時	

駐車場

フリーマーケット
(予定)

菊展示

コイ展示

【中央公民館1階】

3日 和室 囲碁大会	調理室	婦人会 バザー	事務所	ホール	小中学生 作品展示	大集会場
	ホール	簡易食事	多目的 トイレ	玄関		
						3日
						映画鑑賞会
						午前9時30分～午後1時
						カラオケ
						午後6時30分～10時
						4日
						芸能大会
						午前10時～午後3時
						5日
						コンサート
						午前9時30分～午後1時
						絵本の読み聞かせと講演会
						午後2時～4時

【ふるさと会館】

古雑誌の販売を行います

とき 5日 午前9時～午後2時

スポーツ結果

第20回青木油田杯兼第22回松島旗争奪飯南多気少年剣道大会(8月13日・松阪市飯南町勤労体育館)(敬称略)

<団体戦>小学生5・6年の部
明和(畑中・尾形・西山治・相川・西山和)▷4年生以下の部
明和A(奥田・奥本・朝倉瞳・西川・山口)
<個人戦>小学生1・2年の部 = 奥本浩平 奥田侑姫
▷小学生5・6年の部 西山和樹
▷中学生男子の部 = 須賀光祐 池田勇樹
▷中学生女子の部 = 羽根由梨 河村奈美

知識や技能などを持つ皆さんと、それを学びたいという町民をつないで、いろんな場所体験や学習を行い「にぎわいあるまちづくりを進めていきます」。

講師派遣の申請手続きは次のとおりです。
詳しくは、町教育委員会生涯学習課(TEL 52-7124・ファクス 52-7133)へ。

「にぎわいづくり」の申込者を募集



【申し込みの手順】
町内在住・在勤者で10人以上のグループをつくってください(20歳未満の人は保護者の承諾書が必要です)グループの代表者を決めて町教育委員会生涯学習課に体験学習をしたい内容について相談してください
体験学習の内容・講師・日程・場所について、代表者と講師との相談・調整を「生涯学習課」が行います
調整の結果を、代表者と講師に「生涯学習課」から連絡します

農業所得算出に関して 収支計算の説明会を開催します

これまで農業所得の申告の目安として用いられてきた水稻の農業所得標準が、昨年（平成17年）の収穫分をもって廃止されました。（水稻以外の農業所得標準は既に廃止されています）

そのため、本年（平成18年）の収穫分からは、収支計算によって農業所得を算出していただくこととなります。

町では、農業経営者の皆さんを対象に、収支計算方法の説明会を右記のとおり開催しますので、この機会にぜひご参加ください。

開催日	会場
10月12日(木)	ふれあい会館
13日(金)	いつき会館
16日(月)	明星会館
17日(火)	大淀会館
19日(木)	さくら会館
20日(金)	みいと会館

開催時間は各会場共に午後7時30分～9時

【収支計算とは】

「収入金額」から「必要経費」を差し引いて「所得金額」を計算する方法です。収入金額の分かる書類と必要経費の分かる書類を保存して、ノートなどに記録して集計していただくと比較的簡単に計算することができます。

税金は、 納期限までに納付しましょう

最近、税金を納期限までに納付されない人が増えてきています。皆さんが納めた税金は、福祉、医療、介護、教育、道路や公共施設等の建設・維持管理をはじめ、さまざまな行政サービスの財源になります。必ず納期限内に納付をしてください。

町税などを滞納すると、延滞金の徴収や、財産差押えなどの滞納処分を受けることがあります。

町税などの納付は、 お支払い便利な口座振替を ご利用ください

振替日

振替は納付月の27日（12月は25日）に行います。（27日が土曜・日曜・祝祭日の休業日にあたる場合は、翌営業日に振替を行います）

取扱金融機関

町税などは、次の金融機関などで口座振替をすることができます。

多気郡農業協同組合・百五銀行・県信漁連・三重信用金庫・第三銀行・中京銀行・三

あります。

納付が遅れば遅れるほど、延滞金が増え、滞納された人の負担は大きくなります。納付書が届いたら納期限内に、督促状などが届いたらすぐに納付してください。

町税などのお支払いに関する問い合わせは、税務課庶務管理係までお尋ねください。詳しくは、税務課（TEL 52・7113）へ。

重銀行・郵便局 手続き

口座振替の手続きは、通帳および通帳の届出印を持参の上、税務課または上記の金融機関などで行なってください。

町税などの口座振替に関するお問い合わせは、税務課庶務管理係までお尋ねください。

詳しくは、税務課（TEL 52・7113）へ。

こくみんねんきん

年金受給者の現況届の提出が原則不要になります

社会保険庁では、年金受給者の年金受給手続きの簡素化を進めるため10月から、住民基本台帳ネットワークシステムを活用して受給者の生存確認を行うこととなりました。

これによって、これまで誕生日に提出の必要のあった『年金受給権者現況届』が省略できるようになります。（12月生まれの人から現況届の省略の対象）

ただし、住民基本台帳ネットワークを活用した現況確認が行えない人や一部の障害基礎年金受給者については今後も現況届の提出が必要です。

また、加給年金額対象者の生計維持確認や診断書などの提出は引き続き必要です。

詳しくは、年金ダイヤル0570 07 1165、または町民課（TEL 52・7114）へ。



国民健康保険被保険者証が「水色」に変わります

国民健康保険被保険者証が10月から新しく「水色」に変わり、現在の保険者証は10月1日から使用できなくなります。

新しい保険者証は各家庭に直接郵送しますので、記載内容を確認し、誤りがある場合は町民課保険年金係へ申し出てください。

また、旧保険者証は、各家庭で破棄してください。

詳しくは、町民課(TEL52-7114)へ。

国民健康保険の一部自己負担額が変わります (10月1日から)

こんなところが変わりました

出産育児一時金

被保険者が出産したときに受けられる出産育児一時金の支給額が現行の一児につき30万円から35万円に引き上げられます。(10月1日の出産から)

人工透析を要する上位所得者(70歳未満の人)の自己負担限度額

高額の治療を長期間継続して行う必要がある場合、1カ月の自己負担額は1万円までとされてきましたが、慢性腎不全で人工透析を必要とする上位所得者については、自己負担限度額が1万円から2万円に引き上げられます。



シンボルマーク

犯罪などの被害で悩んでいませんか

社みえ犯罪被害者総合支援センターでは、犯罪などの被害にあつて、悩んでいる人の支援活動を行っています。まず、電話で相談してみてください。

法律相談 毎月第4水曜日 (要予約)
 詳しくは、社みえ犯罪被害者総合支援センター(〒5140004 津市栄町一丁目891 三重県合同ビル2F) TEL059-213-8211・ファクス059-227-4755・ホームページ <http://www18.ocn.ne.jp/mie-hhsc/>・e-mail = mie-hanzai-higaisya@river.ocn.ne.jp)へ。

労働保険の加入手続きはお済みですか

10月は「労働保険適用促進月間」です

厚生労働省(三重労働局)では、「労働保険の未手続き事業所の一掃」を目標に加入指導を行っています。労働保険(「労災保険」と「雇用保険」)は、政府が管理・運営している強制的な保険で、労働者を一人でも雇用している事業主は労働者の意思の有無にかかわらず必ず加入することが労働保険徴収法で定められています。

労働保険に加入されていない事業主は、速やかに加入手続きを取られるようお願いいたします。

加入手続き・詳しくは、松阪労働基準監督署(TEL0598-51-0015)またはハローワーク松阪(松阪公共職業安定所)(TEL0598-51-0860)へ。

町内の交通事故発生状況(平成18年9月15日現在)

	8月16日 ~9月15日	今年1月 からの累計	昨年同時期 との比較
交通事故総件数	49件	473件	-95件
人身事故件数	13件	110件	-23件
軽症者数	16人	130人	-53人
重傷者数	3人	13人	+4人
死者数	1人	6人	+3人
物損事故件数	36件	363件	-72件

~夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン~

町内の刑法犯認知件数(平成18年8月1日~31日)

手口	件数(先月比)	手口	件数(先月比)
空き巣狙い	α(±0)	強制わいせつ	α(±0)
忍び込み	α(±0)	路上強盗	α(±0)
ひったくり	α(±0)	そのほか	1α(-3)
車上狙い	5(+4)	合計	24(+1)

「自販機荒らし」に要注意!



町民バスに乗ってみませんか！

保育所・幼稚園 入所申し込みは お早めに！

10月16日～31日

保育所

来年4月からの入所を希望する人は、次のとおり申し込みを受け付けますので、手続きをしてください。

入所資格 保育所は、保育に欠ける乳幼児を預かり、年齢に応じて保育する児童福祉施設です。入所は次のいずれかに該当する乳幼児に限ります。

保護者などが、昼間に家庭外で働いているため、保育に欠ける

現在は産休・育休などにより保育に欠けないが、同休職などがあけた後に保育に欠ける

保護者などが昼間に家庭内で家事以外の仕事に常時従事しているため、保育に欠ける
母親が、妊娠中または出産後間がない（出産日の前後2カ月間）ため、保育に欠ける
保護者などに疾病または障害があるため、保育に欠ける
保護者などが、病人や心身障害者を常時看護しているため、保育に欠ける

火災・風水害・地震などの災害に遭い、その復旧に当たっているため、保育に欠ける
受付期間 10月16日（月）～31日（火） 午前8時30分～午後5時（ただし、土曜・日曜を除く）

受付場所 福祉課または各保育所（申込書類は同所に10月2日月から備え付け）
定員 なりひら保育所 120人、みどり保育所・みどり保育所分室（斎宮幼稚園内） 150人、ささふえ保育所 150人
入所決定 申込書に記入していただいた家庭状況をもとに、保護者や乳幼児と面

接し、保育に欠ける度合いの高い乳幼児から、定員の範囲内で入所を決定します。また、希望者が多く、その保育所での適正な保育が困難になると予想される場合は、公正な方法で入所児を決定する場合があります。入所決定通知は、2月ごろに申請者に送付します。なお、受付期間が過ぎて申し込みをされても、定員を超過する場合には入所できません。年度途中（5月以降）の入所を希望される人も、申し込みをしてください

保育料 原則として、入所する乳幼児の父母および、税法上乳幼児を扶養している人に課税される税金の合計額で決定します。そのため、必要に応じて税金関係の書類を提出していただく場合があります
詳しくは、福祉課（TEL 52・7115）へ。

幼稚園

入園資格 3歳児 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ、4歳児 平成

14年4月2日～平成15年4月1日生まれ、5歳児 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ
申込方法 10月17日（月）～31日（火）の午前8時30分～午後5時（ただし、土曜・日曜を除く）に、入園申込書を教育委員会学校教育課または各幼稚園へ。申込書は、同所に備えてあります。
（該当児へ申込書用紙の発送は行いません）
入園決定 年内に決定通知を送付
保育料 月額6500円

保育時間 月・火・木・金曜 午前8時30分～午後2時10分、水曜 午前8時30分～午後1時30分

預かり保育

申込方法 希望する人は、「預かり保育申込書」を教育委員会学校教育課または各幼稚園に提出してください
保育時間 保育のある日の午後4時まで
保育料 月額5000円
詳しくは、学校教育課（TEL 52・7123）へ。

長寿を祝い 町長が高齢者宅を訪問



中瀬隆夫さんとふささん。

敬老の日を前にした9月11日、長寿を祝って町長が高齢者宅を訪問しました。

該当者は次の皆さんです。

【町内最高齢者】大和谷きく（104歳・斎宮）

【88歳以上のご夫婦】中瀬隆夫・ふさ



町長サロン

松山市は子規や虚子を生んだ近代俳句の発祥の地であり、三重も芭蕉生誕の地、ともに「俳句のメッカ」といわれています。その中村市長は気鋭の政治家であり文化的素養を持っておられます。全史協副会長の一員でもあり、同じ立場で肝胆相照らす仲でもあります。先日NHKラジオの深夜便で松山市が短い詩を全国募集したと紹介されました。最優秀作品は、「恋をして、結婚をして、母となったこの町で、おばあさんになりたかった。」でした。心にさざ波がひろがるような感動を覚えしました。夫を愛し、子どもを愛し、さらに松山の町を愛するこの女性の心情に心から拍手を送りたいと思います。私も町長としての志向の道を教えられた

と感謝します。この明和町で「おじいさんになりたい」「おばあさんになりたい」と望むことは至上の幸福であると思います。また、松山市では毎年8月に「俳句甲子園」を開催し、感性豊かな高校生の俳句大会も企画しています。今夏はわが母校宇治山田高校も東海代表として参加しました。若い人々のみずみずしい俳句を拝見することは大きな喜びであります。役場職員の息子さんの樋口元洋君(竹川)がこのたび「幻想詩」という詩集を出版しました。病と闘いながら自己確立をめざし真摯(しんし)な詩を作っています。また職員吉川伸幸君も昨秋「今届いた風は」という珠玉の詩集を発刊しました。私たちの身近に文芸を志す若い人々がいることを誇りに思います。早速松山の中村市長へ手紙を書きました。

佳き詩集出づるよろこび銀河濃し 眞澄

母となったこの町で

木戸口 眞澄

新しい介護保険被保険者証は届きましたか？

65歳以上の人、40歳以上65歳未満の人で、要介護・要支援の認定を受けた人に、新しい「介護保険被保険者証」を送付します。これは介護保険法が改正されたことによるものです。介護保険によるサービスを利用するときに必要なため、内容に誤りがないか確かめ、大切に保管してください。

なお、4月2日以降に65歳になった人や認定結果が送付された人などの、すでに新しい介護保険被保険者証を送付済みの人や現在申請中の人には今回送付しません。詳しくは、福祉課高齢者福祉係(保健福祉センター内・TEL52・7127)へ。

人のうごき

9月の人口		8月中の異動	
総人口	23,103人	出生	18人
男	11,151人	死亡	16人
女	11,952人	転入	35人
総世帯	7,425世帯	転出	40人

各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、保健福祉センター(TEL52-7127)へ

MC(明和チャイルド)くらぶ
とき・対象児 10月18日
(水) = 平成16年3月生まれ、
11月15日(水) = 平成16年4月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分までに
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査
とき・対象児 10月13日

(金) = 平成17年3月生まれ、
11月10日(金) = 平成17年4月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分~1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査
とき・対象児 10月20日
(金) = 平成15年3月生まれ、
11月17日(金) = 平成15年4月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分~1時

30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談
とき・対象者 10月27日
(金) = 乳幼児で月齢は不問
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分~10時30分、午後1時30分~2時30分
持ち物 母子健康手帳
申し込み 相談する子の名前・生年月日を前日までに保健福祉センターへ



町民バスに乗ってみませんか！

までに本人に通知)

申し込み 10月10日(火)までに福祉課(TEL52-7115・ファクス・52-7137)へ

詳しくは、三重県視聴覚支援センター(TEL059-228-6367・ファクス059-228-8425)へ。



「なっとく!法務局」市民講座受講生を募集

津地方法務局では事務内容について、皆さんに知ってもらうために市民講座を開催します。

とき・内容 10月20日(金) = 「家を建てたら・増築したらどうするの?」 - 建物の新築登記・増築登記について - 11月17日(金) = 「住宅ローンの登記はどうするの?」 - 抵当権の設定登記から抹消登記まで - 12月15日(金) = 「供託ってなあに?」 - 地代・家賃の弁済供託を中心として - 共に午前10時~正午
ところ 津地方法務局松阪支局(松阪合同庁舎内)5階会議室
定員 22人(応募多数の場合は先

着順)

受講料 無料

申込方法 はがき、ファクス、電話で住所・氏名・電話番号など明記し津地方法務局松阪支局総務課(〒515-8510 松阪市高町493-6)または、受付窓口(津地方法務局松阪支局総務課)へ

申込期間 講座実施日の前日まで
詳しくは、津地方法務局松阪支局総務課(TEL0598-53-1501・ファクス0598-53-1502)へ。



22日に中央卸売市場で「市場まつり」

三重県中央卸売市場では開設25周年を記念して「市場まつり」を開催します。

とき 10月22日(日) 午前10時~午後2時

ところ 三重県中央卸売市場(松阪市小津町800)

内容 「きて!みて!たべて!みえの幸」をテーマに市場体験、青果・水産物の販売、「卸売市場」「地産地消」「食育」などに関する

展示

詳しくは、三重県中央卸売市場(TEL0598-56-8111)へ。



国民生活金融公庫融資制度のご案内

国民生活金融公庫は政府系金融機関として、主に中小企業の皆さんへ事業資金の融資を行っています。

仕入れの運転資金、店舗改装、機械導入などの設備資金にご活用ください。また、これから事業を始めようとする人もご利用いただけます。

【国のローン(普通貸付)】

融資額 4,800万円以内

利率 年2.3%~(固定金利)

返済期間 運転資金=5年以内▷

設備資金=10年以内

【新規開業資金】

融資額 7,200万円以内

利率 年1.4%~(固定金利)

返済期間 運転資金=5年以内▷

設備資金=15年以内

詳しくは、国民生活金融公庫伊勢支店(TEL24-5191・ファクス-23-4760)へ。

新エネルギーに関するアンケート調査にご協力をお願いします

町では新エネルギーへの取り組みについて検討する「明和町地域新エネルギービジョン策定委員会」を本年度発足し、調査を行っています。

その取り組みの1つとして、無作為抽出した約1,000人の町民の皆さんへ、アンケート調査を実施しています。アンケートが届いた人については、その趣旨を理解していただき、調査協力をお願いします。

新エネルギーとは、従来から使用している、石油、石炭、天然ガス、原子力、水力などのエネルギーに対して、今後、研究開発・導入が期待されている新規開発のエネルギーのことです。具体的には太陽光発電、風力発電、燃料電池、生物資源の利用などのことをいいます。

詳しくは、企画課まちづくり推進係(TEL52-7112)へ。

係(TEL52-7138)へ。
詳しくは、産業課商工観光係(TEL52-7138)へ。

この検査に該当する「はかり」をお持ちの人は、必ず検査を受けてください。

はかりの定期検査のお知らせ

計量法第19条に基づき、取引引きや証明に使用する計量器(はかり)の定期検査が次の日程で実施されます。

計量器定期検査日程表

日時	場所	対象地区
11月13日(月) 10:00~11:30	伊勢湾漁協下御系支所	下御系地区
	13:00~15:00	多気郡農協上御系支店
14日(火) 10:00~11:30	多気郡農協斎宮支店	斎宮地区
	13:00~14:30	多気郡農協明星支店
15日(水) 10:00~15:00	多気郡農協大淀支店	大淀地区

お知らせ コーナー

28日にコスモスの花を使った押し花教室

緑のまちづくり推進委員会が、花いっぱい運動で栽培したコスモスを使い、押し花で作品作りをします。

とき 10月28日(土) 午前10時30分~(受け付け=午前10時15分)
ところ 国史跡齋宮跡休憩所
定員 20人(定員になり次第締め切り)

講師 福田加代さん

参加費 押し花はがきコース=500円▷押し花額コース=1,200円

持ち物 はさみ

申込方法 10月10日(火)~13日(金) 午前9時~午後5時までの間に産業課に直接または電話で

詳しくは、産業課内「緑のまちづくり推進委員会事務局」(TEL52-7118)へ。

手作りの手芸などの作品展を開催

手作り小物を作り、楽しんでいるグループの作品展示です。皆さん、ぜひお越しください。

とき 10月10日(火)~22日(日) 午前9時~午後5時
ところ ふるさと会館館2階展示コーナー

展示内容 パッチワーク・トールペイント・ビーズアクセサリー・布小物など

そのほか 1日体験教室開催 15日(日) 午後1時~ = トールペイント▷21日(土) 午後1時~ = パーフラワー お問い合わせは青山

治子さん(TEL52-1845)
詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

25日にいつき会館で料理教室

とき 10月25日(水) 午前9時30分~正午

ところ いつき会館

テーマ 旬の素材を使った献立

費用 500円程度

持ち物 エプロン・三角巾(きん)など

申し込み 10月20日(金)までに食生活改善推進連絡協議会の森本信子さん(TEL52-5339)または、永島せい子さん(TEL52-5220)へ。

食の安全・安心地域リーダー養成講座を開催

食の安全・安心に関する知識を身につけ、日常生活に活用できるような人材の育成講座を開講します。

とき 10月30日(月)・31日(火)の2日間 午前10時~午後3時30分
ところ 大台町役場(多気郡大台町佐原750番地)

内容 食中毒、食品添加物、残留農薬などの知識

参加費 300円

定員 80人

申し込み 10月20日(金)までに、電話、電子メールで

詳しくは、三重県農水商工部農水商工企画室食の安全・安心グループ(TEL059-224-3154・Eメール=shokua@pref.mie.jp)へ。

納税は忘れず!
今月は下記のとおりです

町県民税・3期
固定資産税・x
軽自動車税・x
国民健康保険税・7期
介護保険料・7期

がん医療普及啓発市民公開講座

山田赤十字病院では、がん医療普及啓発事業の一環として、下記のとおり公開講座を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

とき 平成18年10月22日(日) 午後2時~3時30分

ところ 山田赤十字病院管理棟4階講堂

定員 愛知県がんセンター研究所 所長 田島和雄さん

内容 「変貌するがんの流行と増加するがんの要因 がんの罹患・死亡数を減らすためには？」

参加費 無料

詳しくは、山田赤十字病院総務課(TEL0596-28-2171)へ。

朗読奉仕員養成講習会の受講者を募集

三重県視聴覚支援センターでは、声の図書(録音テープに朗読吹き込み)製作を行う朗読奉仕員を養成するための講習会を次のとおり開催します。

とき 11月1日(水)・2日(木)・8日(水)・9日(木)・10日(金) 午前10時~正午

ところ 三重県教育文化会館(津市桜橋2丁目142番地)

受講料 無料(テキスト代500円は実費)

受講対象者 県内に在住する18歳から60歳までの人で、全講習に参加できる人

募集人数 50人(10月20日(金))



紹介します

スマイルプラス



大淀地区には子どもたちが遊べる公園が少なく、乳幼児の子育て中のお母さんたちが集まる機会も少ないので、友達を作れずに孤立してしまいがちです。

そんな悩みを解消しようと始めたのが、この「スマイルプラス」です。まだ出来たてほやほやのグループです。女同士、母親同士、いろんな相談をしませんか。ひとりでも、子どもと一緒に、妊婦さんでも、気軽に遊びに来てください。みんなで楽しくおしゃべりしたり、情報交換したりしましょう。

毎月第1・第3金曜日の午前10時30分～正午、大淀コミュニティセンターで集まっています。

最大震度別地震回数 (平成18年8月11日～9月10日)

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全国	60	22	11	1	0	0	0	0	0	94
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

ひんがし

田んぼの一角に、春に手植えをした稲も同じように実り、穂をたれている。前回の参加者が、鎌を持ち手刈りをした。鎌を使うのも初めてらしい。幼児は畦で見学。「バツヤあ。トカゲやあ」と大はしゃぎ。刈った稲はというと、臨時に作ったはさに掛け乾燥。脱穀した玄米は一升瓶に入れて白米に。「みんなで作ったお米のおむすびはおいしいよ。」

① 一つ年下の従兄弟が父親になった。男の子だそう。まずはおめでどう、心から祝福したい。で、考えてみたら我が一族で『独身』という種類は、どうやら私一人になったようだ。『絶滅危惧種』に指定される日もそう遠くないことだろう。寛大な保護を訴えたい…。こんなことを言っていると、また親戚縁者に怒られるのだからな。

今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが次のとおり行います。
 とき・内容 10月22日(日) 午後2時～ = 絵本「くまくんのあくび」、紙芝居「ルイ・すばらしいいぬ」ほか
 ところ ふるさと会館2階ロビー

【今月の休館日】
 2日(月)・9日(祝)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
 詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

今月の心配ごと相談・保健福祉センター

2日(月)行政・心配ごと相談(午前9時30分～正午)
 16日(月)心配ごと相談(午後1時30分～4時)

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

斎宮浪漫(ろまん)まつり

とき 10月28日(土) 午前10時～午後3時(少雨決行)
 ところ いつきのみや歴史体験館、西芝生広場および国史跡斎宮跡休憩所
 内容 明和太鼓、明和音頭、伊勢木遣りの披露。斎王出演。ふるまい(ざいしょ鍋・もち)、特産品バザー、体験館内展示および体験(機織りコースターづくり(同館)・押し花の作品づくり(同休憩所))
 詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL52-3890)へ。

今月の障害者無料相談・福祉センター

障害者生活支援センターで、相談員が無料相談。
 とき 10月19日(木)・23日(月) 午前9時～正午・午後1時～4時(電話予約不要)

一人で悩んでいませんか?
 「しつけ?それとも虐待?」

【相談窓口】
 明和町保健福祉センターTEL52-7127
 中勢児童相談所TEL059-231-5666
 DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です!

【相談窓口】
 配偶者暴力相談支援センターTEL059-231-5600
 警察安全相談電話TEL059-224-9110・9110
 松阪警察署TEL0598-53-0110
 松阪保健福祉部TEL0598-50-0520
 お気軽に、まずはお電話してください。